

- 1 市民の健康増進と体位の向上をはかる
- 2 各種運動競技の普及発展によりスポーツマンシップを涵養する
- 3 全市民に対し体育及びレクリエーションを奨励し市民の精神的結合と生活の明朗化をはかる

守谷市

体育協会

No.22 平成18年4月10日発行

発行 守谷市体育協会
 編集 守谷市体育協会事務局
 (守谷市教育委員会生涯学習課内)
 守谷市大柏950番地1
 TEL 0297-45-1111 内線272



2月5日(日) 守谷市体育協会が主催する第22回守谷ハーフマラソンが守谷市役所をスタート・ゴールとする日本陸連公認コースで行われました。
 今回も全国から3252名のランナーが、ここ守谷市で思い思いのレースに挑みました。

第22回
守谷ハーフマラソン
 全国から3252名が早春の守谷を満喫

第22回守谷ハーフマラソン
 大会会長 中田孝太郎



22回を数える、守谷ハーフマラソンが県内はもとより、日本各地からランナーをお迎えして開催できましたことは、主催者である体育協会としても大変意義深いものであると感じています。

昨年8月、つくばエクスプレスが開業し、都心から60分圏内となったここ守谷市で、このような大会を開催できましたことは、地域住民の交流をはじめ、守谷市を全国で紹介する場として大きな役割を果たしていると感じております。

今後もさらにこの大会が、マラソン愛好者に支持されるよう推進するとともに、スタッフ一同創意工夫を重ねていきますので、ご指導、ご協力のほど宜しくお願ひします。

最後に、今大会の開催にあたりまして、ご指導・ご協力をいただきました関係各位並びに、ご協賛いただきました各企業等の皆様方に深く感謝申し上げます。
 また当日、大会のコース周辺の皆様方には、交通規制にご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。

第21回NAHAMマラソン
 守谷ハーフ派遣選手
 男女ともに優勝

前回の大会で上位入賞した5名を、昨年の12月4日(日)に開催されたNAHAMマラソンに派遣しました。

その結果、男子では岩佐正則選手(国際武道大)が2時間29分23秒で、女子は小池瞳選手(新潟アルビレックスRC)が2時間48分24秒で優勝いたしました。

また、奥村達也選手(松前台在住)が3時間01分09秒で90位、加瀬裕巳選手(久保ヶ丘在住)が3時間01分20秒で92位、野崎由美子選手(みずき野在住)が3時間39分22秒で797位(女子総合36位)となりました。

各部門

入賞者一覧

ハーフ男子総合

順位	氏名	所属	記録
1	塩川健司	小森コーポ	1時間05分15秒
2	堀越勝太郎	小森コーポ	1時間05分25秒
3	内野雅貴	小森コーポ	1時間05分28秒
4	伊藤達志	中央学院大学	1時間05分41秒
5	横田裕介	小森コーポ	1時間05分50秒
6	天野達也	中央学院大学	1時間06分23秒

ハーフ女子総合

順位	氏名	所属	記録
1	菅野朋子	埼玉陸協	1時間21分03秒
2	宇根由美子		1時間22分44秒
3	橋本知晴		1時間23分06秒
4	渡部菜苗	我孫子高校	1時間23分51秒
5	隠塚 恵	オッティモ柏	1時間24分40秒
6	斎藤理恵	東北大学	1時間24分56秒

ハーフ男子39歳以下

順位	氏名	所属	記録
1	塩川健司	小森コーポ	1時間05分15秒
2	堀越勝太郎	小森コーポ	1時間05分25秒
3	内野雅貴	小森コーポ	1時間05分28秒

ハーフ男子40歳～49歳

順位	氏名	所属	記録
1	鈴木嘉次	日立製作所	1時間11分36秒
2	山口正春	鞍金陽社	1時間14分19秒
3	江森弘明	春日部高鉄人会	1時間14分51秒

ハーフ男子50歳～54歳

順位	氏名	所属	記録
1	打川信一	羽生走友会	1時間13分47秒
2	飯田幸一	セイトクAC	1時間24分20秒
3	小林 章	ビッグツリー	1時間24分22秒

ハーフ男子55歳～59歳

順位	氏名	所属	記録
1	佐藤幸男	Y K T 株式会社	1時間21分16秒
2	梁井孝久	庄和走友会	1時間22分24秒
3	保原幸夫	不忍池AC	1時間23分04秒

ハーフ男子60歳～64歳

順位	氏名	所属	記録
1	鳥取克行	宇都宮R・C	1時間23分32秒
2	古川次宏	サイモン児玉	1時間26分41秒
3	岡田 清	キッコーマン	1時間27分21秒

ハーフ男子65歳～69歳

順位	氏名	所属	記録
1	熊谷 正	茨城エルダー	1時間29分22秒
2	石井 圭	AGC走ろう会	1時間30分37秒
3	鈴木 昇	三興管理所沢	1時間31分42秒

ハーフ男子70歳以上

順位	氏名	所属	記録
1	佐藤久雄	前橋東郵便局	1時間28分44秒
2	田中喜慶	パラの会	1時間32分08秒
3	笹森良治	川崎OBMC	1時間35分23秒

ハーフ女子39歳以下

順位	氏名	所属	記録
1	菅野朋子	埼玉陸協	1時間21分03秒
2	宇根由美子		1時間22分44秒
3	橋本知晴		1時間23分06秒

ハーフ女子40歳～49歳

順位	氏名	所属	記録
1	三田麻利子	カナガワRC	1時間29分13秒
2	久保木由美		1時間29分41秒
3	土田純子		1時間30分08秒

ハーフ女子50歳以上

順位	氏名	所属	記録
1	吉田和枝	曙ブレーキ岩槻	1時間25分22秒
2	坪井恵子	栗橋走友会	1時間33分25秒
3	松田千枝	資生堂	1時間33分35秒

5 km 男子39歳以下

順位	氏名	所属	記録
1	井上慎也	中央学院陸上部	15分59秒
2	渡邊雄史	空自市ヶ谷	16分00秒
3	押久保伸行	よろしく真岡	16分15秒

5 km 男子40歳以上

順位	氏名	所属	記録
1	寺崎敏彦	メグタクショウ	16分33秒
2	今泉正行	K . R . C	16分55秒
3	中村友信		17分23秒

5 km 女子39歳以下

順位	氏名	所属	記録
1	小田倉香織	笠松走友会	18分03秒
2	竹内愛紀	藤代高校陸上部	21分35秒
3	奥山菜美子	聖徳大附属聖徳	22分53秒

5 km 女子40歳以上

順位	氏名	所属	記録
1	飯塚幸枝		21分06秒
2	荻原美幸	本陣AC	23分18秒
3	田実美穂子		23分20秒

5 km 中学生男子

順位	氏名	所属	記録
1	後藤田健介	新松戸北中学校	16分57秒
2	三野貴史	久寺家中学校	17分02秒
3	高橋勇貴	東山中学校	17分03秒

5 km 中学生女子

順位	氏名	所属	記録
1	山崎 彩	川口市北中学校	21分11秒
2	三浦由姫		21分45秒
3	渡辺紗矢	岩代中学校	21分50秒

3 km 一般男子

順位	氏名	所属	記録
1	石塚忠久	前川AC	11分10秒
2	相墨幸夫	ヒュンダイ上浦	13分01秒
3	米澤敦夫		13分13秒

3 km 一般女子

順位	氏名	所属	記録
1	柳町香織	東葛飾高等学校	12分48秒
2	高橋直美	ベイブリーズ	14分31秒
3	清水祐公子	ひとゆき	14分41秒

3 km 小学5・6年男子

順位	氏名	所属	記録
1	鈴木雄大	長岡小学校	10分49秒
2	松本卓弥		10分53秒
3	大木翔太		11分14秒

3 km 小学5・6年女子

順位	氏名	所属	記録
1	丹野 優	古城小学校	11分51秒
2	荒井みづき	江東JAC	12分03秒
3	山口由貴	文間スポ少	12分07秒

2 km 小学1～4年男子

順位	氏名	所属	記録
1	三浦龍生	M A X	7分46秒
2	本田勇人	船引小学校	7分49秒
3	小野瀬優哉		7分55秒

2 km 小学1～4年女子

順位	氏名	所属	記録
1	平野恵子	牛久菜西剣道ク	7分46秒
2	飯塚千波		7分49秒
3	平野晃子	牛久菜西剣道ク	7分55秒

平成十七年度

各部の活動報告

庭球

守谷ソフトテニスクラブは、老若男女テニス会員の親睦、技術の向上を主旨とし、何よりも先ず健康に楽しく日々を過ごすことを目標としています。

それぞれの体力に合わせて、毎週木曜日（守谷中学校体育館・夜間）、金曜日（立沢公園コート）、土曜日（常総公園コート）に活動しています。

年齢は高校生から70代の方々と幅広く、若い人たちの力強いテニス、中高年の味わいある試合運び等、互いに切磋琢磨しながら、ソフトテニスならではの楽しさあふれたクラブです。

近隣市町村の大会や、昨年からの開催しているシニア大会など、腕試しをする機会も多々あります。

普段の練習以外には、春のお花見、夏のバーベキュー、合宿などの催し物も多

く、家族で参加することもできます。曜日によつては紅白試合や誕生会、古希や還暦を祝う会等、和気あいあいと行われています。何より自由でストレスをためずに体を動かし、仲間同士で楽しく過ごせるクラブです。

日々賑やかさを増している守谷の街、新しい出会いをクラブ員一同、お待ちしております。

◎連絡先

木曜日：原田

TEL 45-5631

金曜日：佐野

TEL 48-7427

土曜日：武谷

TEL 48-1952

登山・ハイキング

登山・ハイキング部では平成17年度に次のような活動を行いました。

4月 三疊山で片栗の花と

足利行道山を桜満開

の織姫神社まで歩き
ココワイナリーで総
会。

5月 二岐山、小雨降るな
か頂上を目指した。

6月 福島県南郷村の姫サ
ユリと懇親のバーベ
キュー。歩き足りな
いので井戸温泉を歩
く。

7月 小谷温泉に宿泊し、
梅池自然園と雨飾山。
木曾駒ヶ岳

9月 一泊で尾瀬燧岳と田
代山で紅葉を楽しむ。

10月 新人歓迎を兼ね茨城
の花園山と栄蔵室山。
大滝根山、前日降つ
た雪の中を歩いた。

11月 妙高でスキーを楽し
む。

12月 蔵王でスキー、写真
クラブの人も参加し
たが、青空の下での
樹氷は見えなかった。
スキー場はどこも閑
散としているが中高
年のスキーヤーは増
加した。

3月 三浦半島の三浦富士。

今年12月の10日間、部
創設10周年を記念して、ネ

パール・ランタントレッキ
ングに15名が参加。高山病
もなく4500mまで登る
ことができた。3月にぎや
らりー「琳」で開いた10周
年記念写真展・ネパールト
レッキング写真展は好評で、
5日間で150人もの入場
者があった。
今後安全登山をモット
ーに山に登る予定です。市
民の皆さん、いっしょに山
に登りませんか！



トランポリン

守谷トランポリン部は、まだ一つのクラブしかありませんが、幼稚園児から小中高生や大人まで、幅広い年齢層で活動しています。

活動場所は、常総運動公園が使用できるときは、毎週土曜日の午前中と月二回は水曜日の夜も練習しています。

昨年度は幼稚園や子ども会、そしてPTAの方々にも、体験教室をしていただきました。それから月一回、障害者福祉センターの方々にも、トランポリンを跳んでもらっています。

スポーツフェスティバルで体験してくださった方もいらつしやると思いますが、トランポリンは、ただ真っ直ぐ跳ぼうとするだけで全身の筋肉を使うことから「筋トレ状態」になり、尚且つあの上下運動は、歪みによりバランスの崩れた体を矯正してくれます。そして10回跳んだだけでも、80m走をした程の運動量になります。

また個人差はありますが、夏場の練習であれば、一日で体重が1kg減、体脂肪1%減もあるくらいです。トランポリンを跳ぶと、多くの人は子どもの頃の楽しい弾んだ気持ちになれる不思議なスポーツです。最近、運動不足でストレスのたまっている方、心と体の脂肪を振り落としに、一度トランポリンを跳んでみませんか？

ゲートボール

ゲートボールは、高齢者になっても、元気に継続することのできるスポーツです。

健康を維持するため、自然の中で身体を動かして、楽しく、無理せずプレーをすることができ、心身ともに良い健康法ではないでしょうか。また誰でも「老いたくない」という気持ちがあり、だからこそ不老寿の薬を探し求めているのがそのようなものは見つかりません。しかしゲートボールなどの体力づくりによって、老いの加速を遅らせ

ることは十分にできます。

現在、守谷ゲートボール協会でも、高齢者のみなさんが元気に笑顔を見せながら、各地区でボールを追って楽しんでいきます。「若々しく健康は何よりの宝なり」が私たちの目標です。

また練習のみではなく、その成果を発揮するために近隣市町村大会にも積極的に参加しています。そして毎月第3日曜日には常総運動公園ゲートボール場で、月例会を開催していますのでぜひ見学に来てください。お待ちしております。



ゲートボールは一般に単純なスポーツと思われるすが、いざ試合となると、自分の思うようにボールをコントロールできないのが現実です。

上級になると頭脳プレーがあり、作戦技能を要する、奥の深いゲームです。各大会もあり中高年者にお勧めしたいスポーツです。

これからの第2の人生は健康第一、ゲートボールの愛好者をお待ちしています。

◎連絡先

桜井 昇
TEL 48-5485

卓球

私たちの守谷卓球クラブは昭和55年9月に結成し、2年後の昭和57年に体育協会に加盟いたしました。

現在、結成以来26年目を迎え、クラブ員は約30名で活動しています。

守谷卓球クラブの練習は、毎週金・土曜日の午後7時半から10時まで守谷中学校体育館で行っています。また、近隣市町村をはじめ県内各地、千葉県等で開催さ

れる各種大会に積極的に参加し、優秀な成績をおさめております。なお、昨年度の主な活動内容は左記のとおりです。

平成17年

6月 クラブ選手権茨城県予選会

藤代オープン卓球大会

第26回近隣市町社会人卓球大会

7月 つくば研究学園都市リーグ戦

9月 第17回足立杯卓球大会

11月 取手市オープン団体卓球大会

12月 第4回守谷市民卓球大会

平成18年
2月 つくば研究学園都市リーグ戦

3月 第49回大川杯争奪卓球大会

また、卓球だけではなく、旅行を兼ねた合宿やボウリング大会、懇親会なども行い、クラブ員の交流を深めております。

関心のある方は、是非一度見に来てください。お待ちしております。私たちと

一緒に卓球を楽しんで、気持ちのよい汗を流してみませんか。

ラグビー

常総ラグビーフットボールクラブ(常総RFC)は1974年の創部から、今年32年目のシーズンを迎えます。茨城県社会人リーグの1部リーグに所属して数多くの試合を行ってきました。茨城チャンピオンとして東日本クラブ選手権に出場し、全国クラブ選手権に出場した年もありました。

我々がラグビーを通じて行ってきたことを振り返ってみると、「その地域に根ざす」ということと、「地域への貢献」という形がやっとなんて見えてきた、そんな気がしています。

30年かけてわかってきたこと、それが社会貢献をどうやって形にするのか?ということです。

常総クラブには、常総ジュニアクラブという小学生を対象としたスクールがあります。最近では、中学生を対象としたU-15(15才以

下)のチームも始まっています。常総ジュニアも20年以上の歴史を作ってきました。もうこれらの実績は、我々の中では当たり前前の存在となつています。しかし、ここでもう一度考えたいことがあります。常総クラブから全茨城の選手を国体に輩出したり、ジュニアチームから高校の全国大会「花園」出場選手が出たり、クラブ全体の存在と実績を振り返れば、よくやってきたなという感慨があります。そしてそこから先の「クラブ」を目指したい、これが常総R.F.C.の大きな課題として次の10年を培うべく目標です。

一言で言えば、真の社会貢献なんだと考えています。どうすればいいのか？

ラグビー競技の普及育成の視点とは違う、地域に密着した社会貢献とは何なのか？これを考え続けていきたいと思つています。

今年からクラブラグビーは、県の単位から枠を広げ、「北関東クラブリーグ」を立ち上げました。これは、きちんとしたラグビー精神に

則り、参加チームの運営力をつけることを背景に、競技においても切磋琢磨することを目的にできたリーグです。埼玉、栃木、群馬、茨城の7チームが参戦しています。もう一つ常総が脱皮できることを期待しています。

ところでみなさん、ご存じ「守谷ハーフマラソン」の駐車場係りのメンバーが誰だか知っていますか？そうです。常総R.F.C.のメンバーなんです。

常総R.F.C.

部長 小浜 正己

ソフトボール

守谷ソフトボール部では、平成17年度は、茨城県お父さん大会をはじめ、県南大会、守谷市・伊奈町交流ソフトボール大会等に積極的に主催・参加し、近隣のお父さんチームとの交流を深めてまいりました。成績では、坂東市近県近隣市町村大会において「とりあえず」チームが、守谷代表で参加し、強豪チームが参加する中で、準優勝になりました。

昨年の守谷市内の大会は左記のとおりです。

- 4月 市民親善ソフトボール大会
- 5月 春季大会
- 6月 夏季大会
- 7月 市民ファミリーツフトボール大会
- 9月 守谷市・伊奈町交流ソフトボール大会
- 9月 出身地別親善大会
- 10月 守谷市・伊奈町交流ソフトボール大会
- 10月 守谷市長杯大会
- 11月 葉梨後援会親善ソフトボール大会
- 11月 秋季大会



春夏秋の3大会以外は、市民の方なら誰でも参加できますので、今年の大会にぜひ参加していただけますよう宜しくお願いします。

さて、平成18年度は「美園スピリッツ」と「クォーターズ」の新チームが入部し、大会が盛り上がることも間違いありません。

これを機に、ソフトボールをやってみたいと思つている方は、お気軽にお電話を下さい。お待ちしております。

◎連絡先

武田 隆造

TEL 45-2270

バスケットボール

守谷市バスケットボール連盟は平成4年7月に設立され、現在は男女合わせて17チームが所属しています。当連盟におきましては、選手としての技術向上及び審判員としての講習会を、年2回の主催大会を通して取り組んでいます。

加盟チーム同士の親睦や楽しいバスケットボールの普及などにも積極的に努め

ています。その中で今回は、連盟活動の中心的なチームでもありますUD.O(ウド)を紹介します。

UD.Oは今から15年程前に18歳から25歳の元気の良いメンバーで結成しスタートしました。当時から続けているメンバーも今では40歳代に突入！しかし今でも「まだまだ若い者に負けんぞ！」と19歳のメンバーに負けじと頑張つてプレーしています。

チーム構成は、10代から40代まで幅広く、とくに30代が多いチームで、バスケットをこよなく愛し、全員がわきあいあいとしている楽しい仲間の集まりです。

守谷市のバスケットボール連盟も若いチームが増え、かなり古株になりましたが、大会には毎回参加して、「勝つても負けても楽しく酒を飲む」という事を欠かさず行つてきた事が15年間も続いた大きな要因ではないかと思ひ、今でも欠かさず続けています。(なかには飲み会のみ参加するメンバーもいるほど盛り上がりです) TX開通等で、新しく市

民になった方などで、昔バスケットをやっていた経験のある方はこの地域に仲間を作る近道ではないかと思えます。練習は毎週金曜日に愛宕中で夜8時から10時まで行っています。

また、同じ時間に女子のチーム（フレンズ）も練習していますので、ご夫婦（子どももたくさん来ていますので子ども連れ）でも、カップルでも楽しめますので、興味のある方は、是非遊びに来て下さい。

バレーボール

守谷市バレーボール連盟は、3チーム（飛鳥クラブ・ミッキー・フェニックス）が加盟し、各チームごとに日々活動しています。

主な大会としては、春季・秋季・近隣大会があり、その他には年に一度、審判講習会を行い、審判の育成に努めています。

昨年の近隣大会では、8市町村から14チームの参加があり、熱戦が繰り広げられました。市内のチームは残念なことに優勝杯を手に



することが出来ませんでした。3位入賞と健闘いたしました。また、各市町村主催の大会にも、守谷代表として参加し交流を深めています。

現在守谷市には、連盟以外でもバレーボールを楽しんでいるチームの方々がたくさんいらっしゃいます。その方々に少しでも連盟に興味を持っていただけたらという思いもあり、秋季には男女混合大会を開催いたしました。

15チームが参加し、女子だけの大会とはまた違った盛り上がりで、一段と活気

があり素晴らしい試合が繰り広げられました。

今後、家庭婦人以外でも一般・混合チームが増えることで新たな大会開催という可能性が広がって行くのではないのでしょうか。

バレーボールはチームプレーの楽しさ、そして難しさがあります。チームの気持ちはひとつになった時の快感は、今でも忘れられません。バレーボールを楽しみ、そして一緒に盛り上げていきたいと思います。連盟一同お待ちしております。

柔道部会

スポーツ少年団

結成4年目となる17年度は、小学生から大人までを含め総勢、34人になりました。

塾長の信念である生涯つづけていける柔道を目指し週3回、守谷中学校柔道場で元気に楽しく柔道で汗を流しています。

最近では、道具を使わずジャージで始められる手軽なスポーツとして大人になつてからも健康のために柔道を始める方も増えてきま

した。更に女性の方も日頃の運動不足解消のために始められる方もいらっしゃいます。今後も近隣の試合に積極的に参加をしながら心身ともに強くなりたいと思う気持ちを育てるとともに、礼節を重んじる心を育てていきたいと思っています。



バドミントン部会

スポーツ少年団

守谷市のスポーツ少年団バドミントン部会には、大井沢バドミントンとWithh（ウィズ）バドミントンの2チームがあります。大井沢バドミントンは大井沢小学校体育館で、Withhバドミントンは高野小学校体育館で、主に土曜日と日曜日に練習を行っています。

平成17年度バドミントンスポーツ少年団の大会として、県南西地区大会が6月に守谷市常総運動公園で、県代表選考会が8月に霞ヶ浦文化体育会館で行われました。この県代表選考会では、6名の選手が関東大会に出場し、更に全国選手権大会で5位になった選手もいます。3月の茨城県小学生大会でも9名もの選手が優勝から3位となり、他の選手も素晴らしい成績を残しました。

県バドミントン協会も、県内各地区ごとにジュニア育成の強化に力を入れ、合同練習会、指導者講習会を実施し、色々なチームとの

交流と技術育成を行っております。

平成18年度の団員と指導者数は、大井沢バドミントンが18名と5名、Withバドミントンが15名と4名となっております。団員は皆バドミントンが楽しくてたまらない子どもたちばかりで、少しでも上達したいと日々練習に励んでいます。

バドミントンに興味のある方はぜひ見学に来てください。バドミントンを通して素晴らしい仲間、バランスのとれた心と体を作っていきましよう。

スポーツ少年団 ハンドボール部会

守谷クラブは昭和60年に発足した小学生のハンドボールクラブです。昨年度の成績は全国大会を除いて県大会・関東大会を含めた6大会の全てにおいて優勝いたしました。

ハンドボールはヨーロッパで盛んな屋内競技です。「走る」「跳ぶ」「投げる」「捕る」「押し合う」「転がる」「かわす」といった多くの動作が要求されるスポーツで

ですので、体力がつくのはもちろんのこと、全身がバランスよく発育します。また状況判断の能力も向上します。

試合では「大きな体」が有利なことは確かですが、競技を行う上で欠点となる点を他の動作でカバーすることができる競技なのです。

守谷クラブの子どもたちは一人一人が自分の特徴を生かしたプレーをしています。

指導方法の主な特徴は、勝利を意識しすぎずあまり自己中心的となりすぎない



ように、敗者と自分のチームのミスをした者に対する思いやりの気持ちを持てるようフェアプレーや敢闘精神などの育成を常に意識した指導をしています。また、

中学・高校への底辺を広げるために目の前の勝利だけではなく、練習も試合も楽しく参加でき、もっと上手になりたいという方向づけをしています。

さらに、指導者・保護者・その他関係者の方々の努力により、自分たちが競技することができることへの感謝の気持ちを忘れないよう指導しています。

ハンドボールはオールラウンドな運動能力をバランスよくもった少年の育成が可能なおスポーツです。中学校へ行って他のスポーツへ転向も可能です。

ハンドボールに興味のある小学生は学校や男女に関係なく誰でも入団できます。主な練習場所は高野小学校グラウンド（水・金・土・日）です。

まずは是非一度見学に来てみて下さい。

スポーツ少年団 サッカー部会

守谷市スポーツ少年団「サッカー部会」は、守谷ジュニアFC、FC郷州、FC大野、守谷ウイングスの4つの小学生サッカーチームから構成されており、総勢250名程の団員と50名程の指導者が、日々サッカーを通じて、健康な体と心の育成に励んでいます。

平成17年度の事業は、市外から12チーム（今年は静岡から参加）を招待する守谷カップ、4年生以下対象の4年生以下大会（春・秋）、スポーツ大会守谷予選、5年生チャレンジカップ、6年生送別カップ、柏レイソルサッカースクールなどです。また、筋力・体力より神経の発達が著しい小学生年代に必要な指導内容の充実を目指し、指導者講習会を数回開催致しました。

平成18年度の事業予定は、第20回を迎える守谷市長杯争奪守谷カップを始めとして、概ね平成17年度と同様の事業を予定しています。サッカーワールドカップ

イヤーの平成18年度は、多数の小学生や大人が集まり、守谷のサッカーを活気なものへと盛り上げていきたいと思えます。平成18年度も引き続き、関係皆様方のご支援、ご協力をお願い致します。

スポーツ少年団 軟式野球部会

スポーツ少年団軟式野球部会では、毎年3月に「守谷市長杯争奪少年野球大会」を主催しております。常総運動公園野球場を主会場として近隣16チームによるトーナメント大会です。この大会を運営するのは、新守谷ヤングスターズ、みずき野シテイボーイズの2チームです。

年度の切り換え前で5年生（新6年生）が主体のチームですが、どのチームの子どもたちも元気いっぱいの入場行進ができています。

今年は、雨上がりの強風の中で試合が行われましたが、各チームの子どもたちは一生懸命プレーし、どの試合も熱戦でした。

昨今は少子化の影響なのか、多種多様のスポーツへの分散化なのか、少年野球へ入部する子どもたちが減りつつあるのが各チームの現状のようです。それでも昨年、TXが開業し沿線の住民が増加し、少年野球が盛んになり、この大会がこれからも益々発展していくことを願っています。

最後になりましたが、後援していただいた守谷市教育委員会、協賛していただいたサンスポーツ様、ASA守谷中央、新守谷様、そして運営に協力いただいた新守谷ヤングスターズ、みずぎ野シティボーイズの2チームの卒団されたコーチ、



選手の皆様のご協力をいただき、盛会にて無事終了することができました事に心から感謝申し上げます。
軟式野球部会
代表 渡海 義明

剣道部会

剣道部会では、現在くわがた剣道クラブの1団体で活動しており、有段者の熱心な指導のもと、礼節と思いやりの心を養い、心身ともに鍛練していくことを目標に稽古に励んでいます。例年参加している昇級審査は、子供たちの稽古の励みにもなっています。

くわがた剣道クラブでは、勝つことだけが目標ではなく、スポーツを楽しんで仲間を増やしていくことも大切な活動だと考えています。はだして床を踏みしめ、大きな声を出して練習していると日頃のストレスも解消できるでしょう。また、夏には稽古の後にパーベキュー、冬にはポウリング大会なども行い、親子と会員同士の親睦も深めています。最近では、剣道をする子

どもたちも減ってきてしまっています。日本の武道の素晴らしさにあらたに触れてみませんか？初心者のお子さんはもちろん、おとうさん・おかあさん、老若男女を問わず、広く仲間を募集しています！
・練習日
毎週日曜日（午後4時〜）
・場所
松前台小学校校体育館
○連絡先
坂 TEL/FAX 48-0954



事務局からのお知らせ

守谷市体育協会では、市民の皆様が「スポーツをやってみたいが、チームを紹介して欲しい」「新たな協会を設立したい」など、さまざまなご要望にお答えしていきたいと思えます。

なお平成17年度からは、トランポリン部とグラウンドゴルフ協会が新たに加盟しました。ぜひこれらの新しいスポーツにも積極的に参加してみてください。

守谷市体育協会役員

(平成18年3月31日現在)

役職名	所属名	氏名
会長	市議会議員代表	中田 孝太郎
副会長	体育指導委員代表	安達 孝志
事務局	バスケットボール代表	飯島 健次
監事	社会教育委員代表	塚原 三勝
監事	スポーツ少年団本部	文道 敏雄
監事	子ども会育成連合会	久保田 淳
監事	庭球代表	野口 英世
監事	学校体育連盟代表	岡田 英久
監事	女性団体連絡協議会	倉持 和子
監事	PTA連絡協議会	高野 正勝
監事	体育指導委員代表	村山 よしみ
監事	軟式野球代表	椿 文直
監事	ラグビー代表	長野 直之
監事	スキー代表	出野 保造
監事	バレーボール代表	蛭田 恵美
監事	卓球代表	阿部 英樹
監事	ゲートボール代表	桜井 昇造
監事	ソフトボール代表	武田 隆一
監事	バドミントン代表	木海 藤一
監事	ゴルフ代表	米地 明彦
監事	少林寺拳法代表	高梨 隆
監事	登山・ハイキング	藤丸 晶子
監事	トランポリン代表	坂 穂
監事	グラウンドゴルフ	坂 穂
事務局	生涯学習課	スポーツG

守谷市スポーツ少年団役員

(平成18年3月31日現在)

役職名	所属名	氏名
本部長	サッカー部	文道 敏雄
本部長	バスケットボール部	大久保 富夫
本部長	ミニバスケットボール部	須賀 止
本部長	バドミントン部	中権 山修
本部長	硬式野球部	権 洋修
本部長	ソフトボール部	渡邊 一子
本部長	剣道部	橋本 登純
本部長	少林寺拳法部	米地 明彦
本部長	少柔道部	地 純利
本部長	バドミントン部	松田 隆一
本部長	サッカー部	善田 義明
本部長	軟式野球部	海 義明
本部長	各登録団体の代表者	各チーム代表
本部長	生涯学習課	スポーツG